

## 「レコフ M&A データベース」操作のワンポイントアドバイス

### 【第 51 回】『売り手が上場企業、買い手が未上場企業というような設定したい』

Q: 売り手が上場企業、買い手が未上場企業というような設定したい

A: レコフ M&A データベースの当事者 1 が買い手、当事者 2 が売り手に相当します。上場・未上場は「株式市場」で設定を行います。ここでは当事者 1(買い手)が未上場など企業、当事者 2(売り手)が上場企業の場合で形態別の集計を行ってみます。

#### 【検索条件指定】画面

##### ■条件の設定

1. データ種別で M&A を選択（ここではグループ内は除く）
2. 検索期間を指定（ここでは 2004/01/01～2014/06/30 を指定）
3. 株式市場で「指定」ボタンをクリック。新たに表示される画面で「当事者 1 の株式市場」にチェックを入れて「未上場など」を選択。「当事者 2 の株式市場」にチェックを入れて「上場」を選択。「+条件を指定」ボタンをクリック
4. 「データ集計」ボタンをクリック

The screenshot shows the search condition specification interface. Callouts provide the following instructions:

- ① 今回は M&A だけを選択 (Select only M&A)
- ② 黄色部分を変更入力、またはカレンダーで選択 (Change the yellow part or select with a calendar)
- ③ ここをクリックし、設定画面へ (Click here to go to the setting screen)
- ④ ここをクリック (Click here)

Additional callouts on the setting screen include:

- 黄色部分の☑を忘れずに (Don't forget to check the yellow part)
- ここをクリック (Click here)
- ここをクリック (Click here)

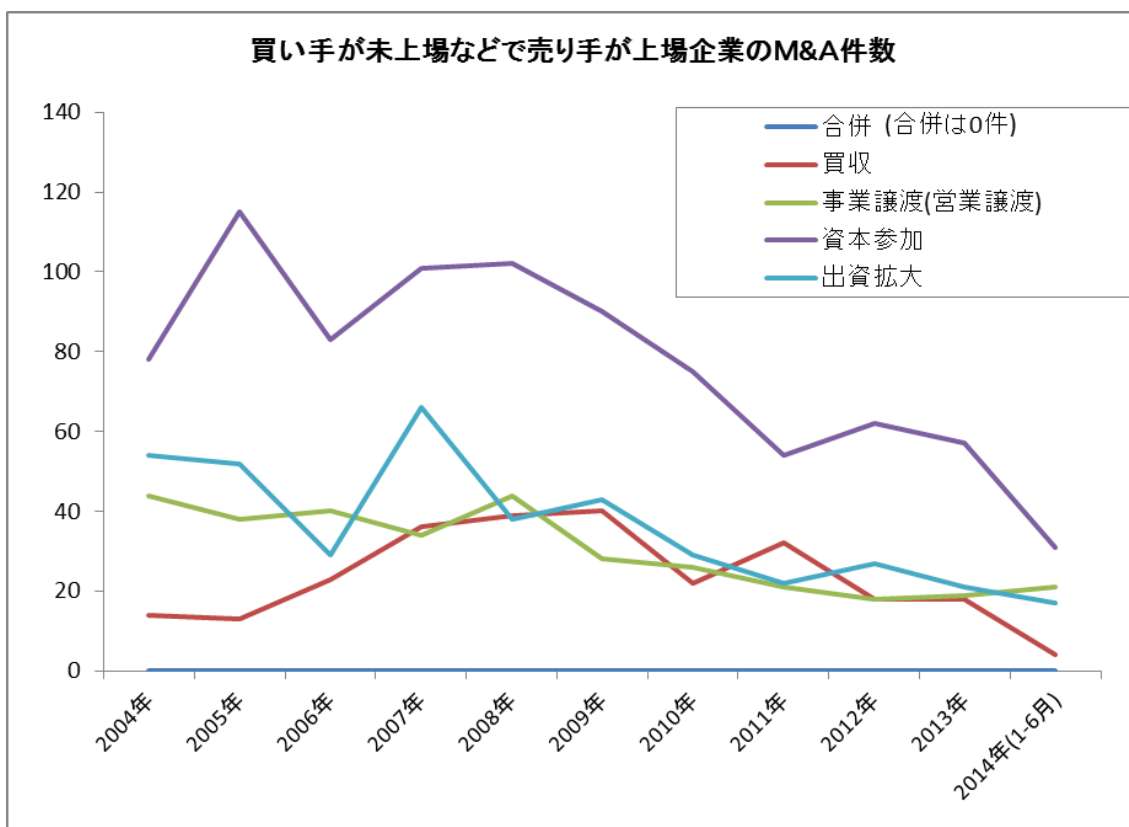
#### 【集計条件指定】

5. ■集計内容で「形態別」、■集計単位で「件数」、■期間区分で「年」を選択。「集計表示」ボタンをクリックし、EXCEL 形式でエクスポート。

The screenshot shows the aggregation condition specification screen. The search results are 1838 items. The aggregation settings are as follows:

- 集計内容: 「M&A」「M&A関連」
- 市場別: M&A
- 形態別: 形態別 (Selected)
- 金額規模別: 金額規模別
- 集計単位: 件数 (Selected)
- 期間区分: 年別 (Selected)

Buttons for '集計表示' (Aggregation Display) and '条件指定' (Specify Conditions) are visible.



Web マールの「2014年7月号 237号 データを読む・上場企業が売り手となるM&A動向(4)」では買い手(当事者1)を未上場などに限らず、上場企業、外国企業などを含めた上場企業が売り手となるM&A動向を分析しています。2014年1-5月期のデータから注目案件、前年度比でほぼ倍増している形態は何かなどをご紹介します。是非ご一読ください。

※「データを読む」に取り上げられている数字は、■株式市場の当事者1で「上場」「未上場など」「海外法人」「外国企業」を選択しています。5月以降の状況についても「レコフM&Aデータベース」で検索してみてください。

※「未上場など」は日本法人で日本の証券市場に上場していないものをさします。持株会社傘下の100%子会社、非営利法人、投資事業組合、外国企業日本法人なども含みます。